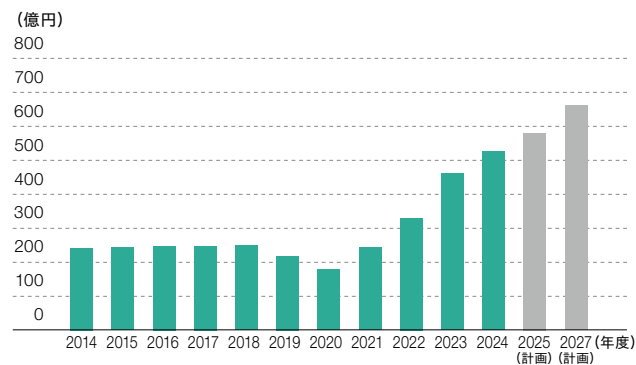


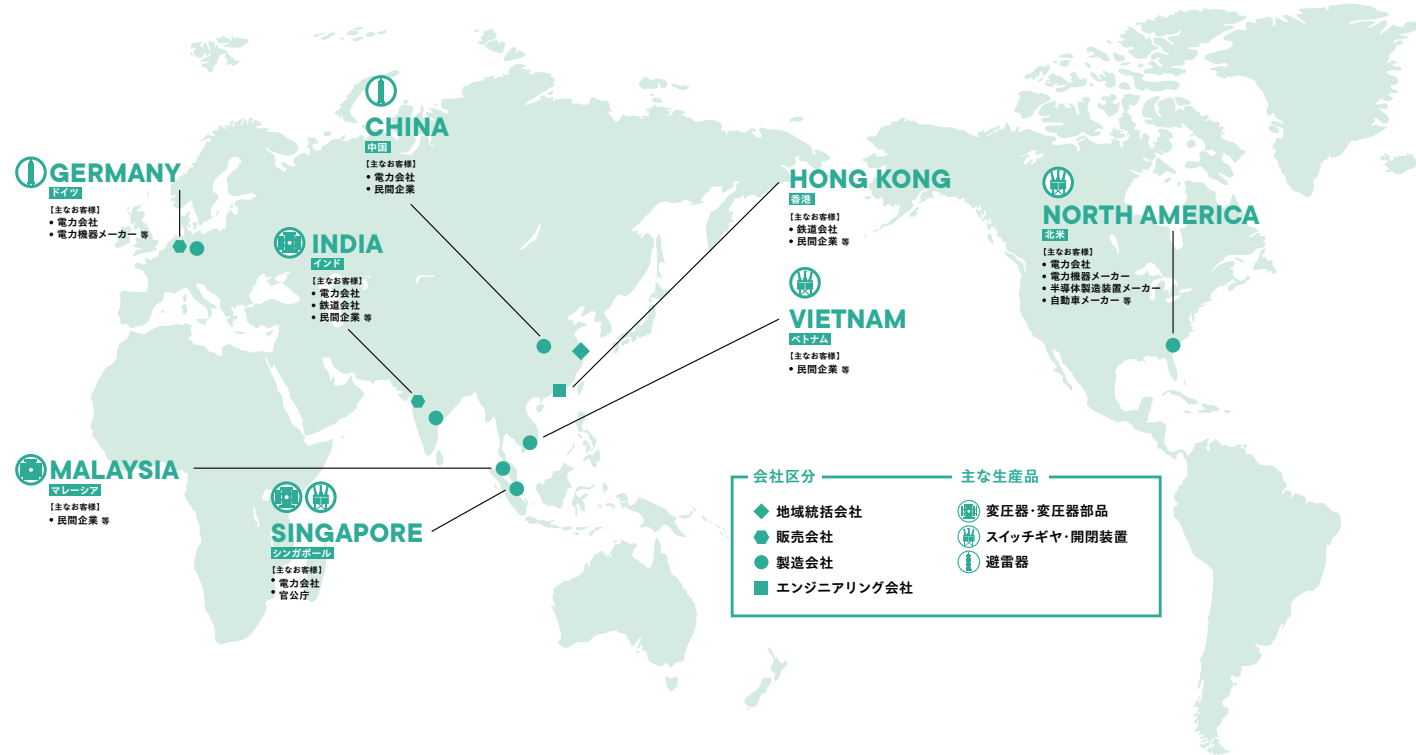
海外変電事業の展開

明電グループの海外変電事業は1960年代半ばに始まり、東南アジアを中心に、現地に根差した「地産地消」の事業展開で電力インフラの近代化需要に対応し、高品質な変電設備を供給してきました。2010年代以降は、欧州・北米にも生産拠点を構え、特に、環境負荷の低い製品開発と現地販売パートナーとの協業により、競争力を強化しています。昨今では、AI普及やデータセンター増加に伴う電力需要の急増により、世界的な電力設備の増強が急務となり、新たな事業機会が拡大しています。今後も、グローバルな視点と地域に根ざした事業活動を通じて、持続可能な電力インフラの構築に貢献していきます。

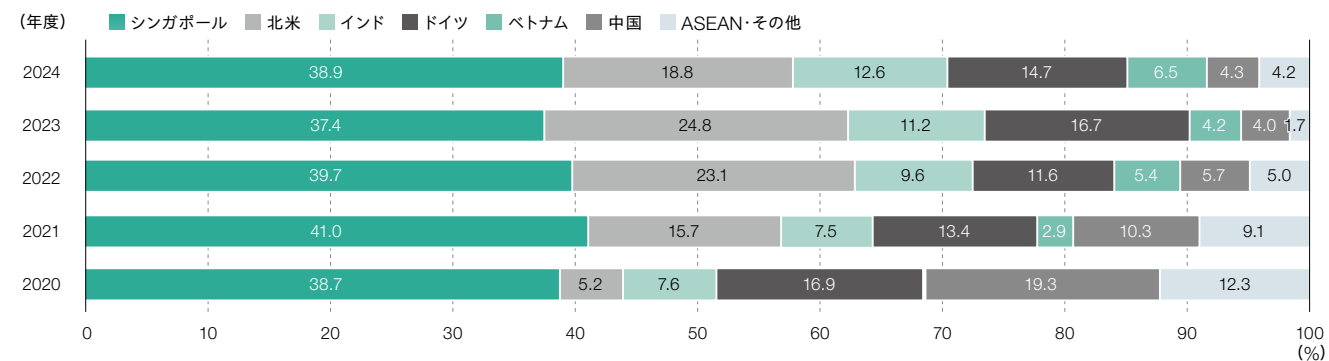
変電事業 売上高推移



変電事業 海外拠点マップ



海外地域別売上高比率推移



シンガポール

MEIDEN SINGAPORE PTE.LTD. は、1975年の設立当初から現地に工場を有する変圧器・スイッチギヤメーカーとして電力会社とともに発展してきました。金融立国である同国では、IT関連投資の活発化により世界最高水準の電力品質が求められ、これに応え続けることが重要な使命です。2028年の工場移転に伴い一時的な売上減が見込まれますが、中電圧分野に特化した戦略と長年の実績を活かし、仕様要求に柔軟に対応しながら更新案件を継続的に獲得します。

2024年度にはSF₆ガスフリーのスイッチギヤを受注し、今後は既存機器から環境対応製品への更新が進む見込みです。設計・開発機能を強化し、技術革新とサービス向上を両輪に持続的成長を目指します。



インド

MEIDEN T&D (INDIA) LIMITED は、インドの急速な経済成長と電力需要拡大を背景に、変圧器事業の国際競争力を高める重要拠点です。インド国内トップクラスのシェアを持つ太陽光・風力向け昇圧変圧器、日本で高いシェアを持つ電鉄用スコット結線変圧器の強みを活かし、高品質とコスト競争力を両立したブランド確立を目指します。2024年度に受注したインド高速鉄道案件や同国内での受注拡大に対応すべく、生産プロセスの最適化や設備投資により生産能力を約1.2倍に拡大します。更に変圧器のグローバル輸出拠点化を進め、北米市場参入も目指しています。国内需要とグローバル市場の両面で競争力を強化し、変圧器事業の成長を牽引していきます。



北米

MEIDEN AMERICA SWITCHGEAR, INC. は、北米市場での老朽化更新需要と環境意識の高まりを背景に事業拡大を続けています。SF₆ガスフリーの真空遮断器 (VCB) や真空インタラプタ (VI) など、強みである真空技術を活かした環境対応製品で差別化を図っています。

今後は高電圧 VCB/VI の先駆者としての地位維持と事業拡大のため、VCB において、生産計画の精度向上や CR による高収益体制構築、123kV 機種の投入による安定受注の確保を目指します。また、VI では既存機種の受注回復と顧客の新規開拓を進め、2027年度までに過去最高の事業規模を目指します。「中期経営計画2027」期間中に、設備投資により生産能力を強化し、環境性能と高品質を武器に持続的成長を実現します。



ドイツ

TRIDELTA MEIDENSHA GmbH は、世界120か国以上に累計で500万台超の納入実績を持つドイツの避雷器メーカーです。成長戦略は「技術革新」と「市場拡大」。技術面では、生産効率改善で従来比1.5倍とした生産能力を更に1.3倍 (月産40M€) に拡大し、短納期とコスト低減で競争力を強化します。市場戦略ではBCP対策を背景に需要の高まるフィラメントワインディング技術を活用したコンパクト避雷器で、2025年度から北米市場参入を計画。更に「中期経営計画2027」以降、生産能力の拡張も見据えています。今後は欧州でのシェア拡大とパートナーシップ構築を進めるとともに、豊富な販売網を活かし、避雷器事業の成長を牽引していきます。

